- 1 課題名 「紀州の本クエ」ブランド化に向けたクエ種苗安 定生産技術の開発
- 2 区分県単
- 3 期 間 平成19年度~21年度
- 4 担 当 增養殖部 (濵地寿生・井川拓也)
- 5 目 的

クエは本県における新規増養殖対象種として有望なことから、事業化を目指し、種苗の安定供給技術を開発する。 平成21年度は、生産技術の向上をはかるとともに、県産受精卵の確保に取り組む.

## 6 成果の要約

### 1)試験方法

# (1)種苗生産

種苗生産は、(独)水産総合研究センター五島栽培漁業センター等から配布を受けた受精卵、約95万粒でおこなっ

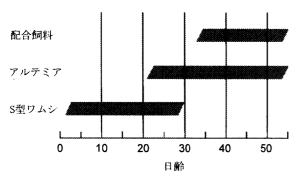


図1 飼料系列

た. 飼育は、平成20年度の生産結果を踏まえ、水平方向への巡流水のもとおこなった. 餌料系列は、平成20年度のものを基準としたが、培養に不安定さのあるL型ワムシは省略した(図1).

### (2) 県産受精卵の確保

県産受精卵の確保は、水産試験場が飼育する県産成魚を対象に試みた. 雄親候補(平均体重5.9kg)には、雄性化をはかるため、3月中旬にメチルテストステロンを1.1~3.0mg/体重kgとなるようインプラントに封入し、体内に埋め込み投与した. 雌親候補(平均体重3.9kg)には、カニューレーションをおこない、卵巣卵の成熟がみられたものに、排卵を誘発させるため、ゴナトロピンを503~598IU/体重kgとなるよう筋肉中に注射投与した.

### (3) 増養殖の振興

生産した種苗は中間育成した後、県下関係団体への配布と放流に供した. 放流には、平成20年度に生産した種苗も供した. 放流種苗の一部には、追跡標識として、第一背鰭後端基部にダート式タグを装着した. 標識装着種苗の再捕情報を、放流周辺海域にある漁業協同組合にポスターを配布するとともに、新聞報道によって呼びかけた.

### 2) 成果の概要

### (1)種苗生産

種苗は、日齢48~60に取り上げ、約35,000尾が得られた。平均全長は27.1mm、生残率は0~17.4%であった(表1).

生産回次		水量	収容卵数	取り上げ			
	水槽名	水里 (トン)	(万粒)	日齢	尾数 (尾)	平均全長 (mm)	生残率 (%)
	1	14	12.9	60	3, 619	28. 1	3. 0
1	2	14	12.9	減耗の	)ため、日 <b>齢</b> 6	で廃棄	0.0
	3	8	9. 4	減耗0	)ため、日齢6	で廃棄	0.0
	4	8	9. 4	減耗の	減耗のため、日齢6で廃棄		
	5	8	9. 4	減耗の	ため、日齢6	で廃棄	0.0
	6	14	9	48	1,070	24. 2	1. 2
	7	8	10	55	8, 595	25. 9	17. 4*
	7'	8	水槽7より、日齢28・29に分槽	55	8, 367	25. 7	_
2	8	8	9	53	8,076	28. 9	9. 2
	9	8	9	滅耗のため、日齢8で廃棄			0.0
	10	4	4	53	3,802	29. 1	13. 7*
	10	5	水槽10より、日齢41・42に分槽	53	1,542	27. 7	_
計			95		35, 071	27. 1**	

\* : 分槽した水槽の取り上げ数をまとめて算出した。

\*\*:水槽ごとの取り上げ数を考慮して算出した。

## (2) 県産受精卵の確保

メチルテストステロンを投与した雄親候補のすべてが6月 初旬には雄性化し、採精することができた. 6月初旬に雌親 候補の5尾で卵巣卵の成熟がみられ、ゴナトロピンを投与す ることで、うち4尾から採卵することができた、それら精子 と卵から県産受精卵を確保することができた. 県産受精卵 は、発生を進め、ふ化まで至った.

# (3) 増養殖の振興

生産した種苗は、和歌山東漁業協同組合と和歌山県くえ 種苗生産技術開発研究会に配布した. 放流は、串本町、み なべ町、田辺市にておこなった(表2). 標識装着種苗の再 捕情報は、平成22年4月までに3件報告され、そのいずれも が平成20年度に生産した種苗で、放流先から5km以内での 釣りによるものであった(表3).7 成果の取り扱い

## (1) 成果の普及

特になし

# (2) 成果の発表

平成21年度クエ・マハタ種苗生産研究会, 平成21年度県 内養殖衛生対策会議,平成21年度水産試験場成果報告会, 平成21年度栽培漁業推進協議会

表2 生産種苗の配布・放流

配布について			
配布年月日	配布先	配布尾数 (尾)	平均全長 (num)
H22. 9. 9	和歌山東漁業協同組合	2,000	141
Ħ22. 9. 17·18	和歌山県くえ種苗生産技術開発研究会	5, 865	102

放流について			うち標識装着尾数	平均全長	ダート式タグ情報		
放流年月日	放流先	(尾)	(尾)	(nm)	色	記載番号	
H22. 10. 29	串本町	540	300	22 <b>6**</b>	黄	WAKAYAMA 0701-1000	
H22. 10. 29	串本町	100	100	244**	黄	WAKAYAMA 7D 1-100	
H22, 11, 26	みなべ町	2, 000	500	150*	黄	ワカ A0001-A0500	
H22. 11. 27	みなべ町	200	200	246**	白	WAKAYAMA 6D 1-100 WAKAYAMA 6E 1-100	
H22. 11. 30	田辺市	500	250	150*	黄	ワカ A0501-A0750	
H22. 12. 8	串本町	1, 440	700	159*	黄	ワカ A1001-A1700	
H22. 3. 17	串本町	42	42	265**	黄	ワカ A1701-A1742	

\* : 平成21年度生產種苗 \*\*: 平成20年度生產種苗

表3 再捕された標識装着種苗

タグ情報	再捕年月日	放流年月日	再捕時全長 (mm)	放流時全長 (mm)	漁獲方法	再捕先	放流先	移動距離 (km)
WAKAYAMA 0987	H21. 11. 23	H21. 10. 29	約270	258	釣り	串本町出雲	串本町橋杭	3
WAKAYAMA 7D 23	H21. 11. 26	H21, 10, 29	約230	228	釣り	串本町上浦	串本町上浦	0
WAKAYAMA 0708	H22, 3, 23	H21, 10, 29	261	244	釣り	串本町大島	串本町橋杭	5